

## 2015 年度システム情報系若手融合研究プロジェクト 募集要項

### 1. 目的

システム情報系における若手教員の自由な発想に基づく萌芽的な融合研究を推進するため、域を横断する学際的な研究グループを対象として、系予算から研究費を支援する。

### 2. プロジェクト研究期間

研究期間は1年（4月1日～翌年3月31日）とし、何度でも継続可とする。継続申請の際にも新規申請と同様の審査を受ける。

### 3. 申請資格

3名以上10名以下のシステム情報系に所属する（研究期間開始年度4月1日において）42歳以下の常勤教員（※）から成るグループにより応募するものとし、メンバーは原則として3つ以上の域にわたらなければならない。

※ 外部資金による雇用等、決められた任務をもつ教員を除く。

当該年度にサバティカル制度を取る教員を除く。

### 4. 申請方法

申請には、若手融合研究プロジェクト申請書（別紙様式1（新規・継続））を使用する。

2015年度申請書提出期限：平成27年5月29日（金）17:00【期限厳守】

提出・問合せ先：システム情報エリア支援室（研究支援）

内線 4989、E-mail:submit3@un.tsukuba.ac.jp

### 5. 選考

選考は、システム情報系戦略室において、前年度の研究成果報告書（進捗状況報告書）（別紙様式2）及び若手融合研究プロジェクト情報交換会（下記10）における発表を参考にして、申請書の書面審査により行い、系運営委員会の議を経て、採否を決定する。

### 6. 研究成果について

研究成果として、メンバー全員について、複数のメンバーが共著者（メンバー以外の共著者を含んでよい）となる論文出版または会議発表（査読付きでなくてよい、投稿中でもよい）を研究期間内に少なくとも1件行うか、あるいは、研究期間の終わりにグループ研究の進捗状況報告書を提出する。

7. 報告及び発表

各年度の研究期間終了時（3月）に研究成果報告書（進捗状況報告書）（別紙様式2）を提出し、若手融合研究プロジェクト情報交換会（下記10）において発表を行う。

8. 支援経費の配分について

1件につき50万円を上限として2～3件、グループ代表者の研究費として配分する。

9. 経費の配分時期

募集4～5月、選考（継続分は前年度の評価も）6月、予算の配分7月を予定。

10. システム情報系若手融合研究プロジェクト情報交換会

3月に研究成果の発表と次年度のグループ結成探索を目的として開催する。

11. 重点配分制度との関係

システム情報系教員当教育研究費重点配分と重複申請可とする。